

## 東南アジア初のガラスライニング製機器製造工場が竣工・稼働開始

株式会社神鋼環境ソリューション（本社：兵庫県神戸市、社長：重河和夫）は、日本のガラスライニング製機器トップメーカーとして初めて海外に製造拠点を構えることを決定し、建設を進めていましたが、このほど完成し10月4日に竣工式を行い、東南アジア初のガラスライニング製機器製造工場として稼働を開始しました。

当社はガラスライニング製機器の国内市場においてトップシェアを占めていますが、国内市場規模は2009年度を底に回復途上にはあるものの、2006年度のピーク規模までには回復しておらず、中長期的には縮減傾向にあります。一方、世界市場では先進国市場が縮減傾向にあるなか、成長率の鈍化などはあっても新興国市場における需要拡大が見込まれる状況に変わりはありません。特にASEAN（東南アジア諸国連合）主要国の中央に位置するベトナムは、近年、旺盛な需要を背景に、依然5%台のGDP成長率を維持しており、今後産業の裾野の広がりが期待されております。

新工場は立地条件の良いベトナム「ロンドウック工業団地」\*1に建設しました。敷地面積10,000m<sup>2</sup>、建屋面積3,000m<sup>2</sup>は、2期増設分を見込んで敷地を確保しております。生産品目は、ガラスライニング製熱交換器、反応機、貯槽容器などを予定しており、稼働当初は、日本国内向けの製品を中心に生産しますが、順次東南アジア市場向けに製造・販売を展開いたします。現地にて生産することにより、東南アジア地域におけるガラスライニング製機器の需要増加に、きめ細かに対応し海外市場への進出を加速していきます。

(\*1) 「ロンドウック工業団地」：当社が一部出資参画しているベトナム国ドンナイ省  
ロンタン地区の工業団地(総開発面積270ha)

当社は2010年11月にKOBELCO ECO-SOLUTIONS VIETNAM CO., LTD.

(以下、KESV)を設立し、水処理ビジネスを中心に実績を積み重ねておりました。今回の新工場稼働により、ベトナムをはじめとする、東南アジアにおいて、水処理ビジネスのみならず、ガラスライニングビジネスにおいても、当社グループのプレゼンスをさらに高めてまいります。

○ロンドウック工場について

住 所： Lot I-1, Long Duc Industrial Park, Long Duc Ward, Long Thanh District,  
Dong Nai Province

(TEL) +84-61-3201050 (FAX) +84-61-3201051

以上

[本件に関する問い合わせ先]

◆株式会社神鋼環境ソリューション 総務部

TEL：078-232-8018、FAX：078-232-8051

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1丁目4番78号

(参考資料)



竣工式の様子



ロンドウック工場（左）とオフィス（右）



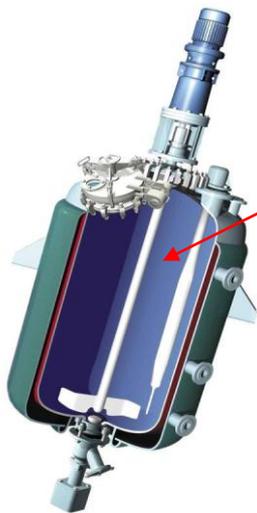
工場外観



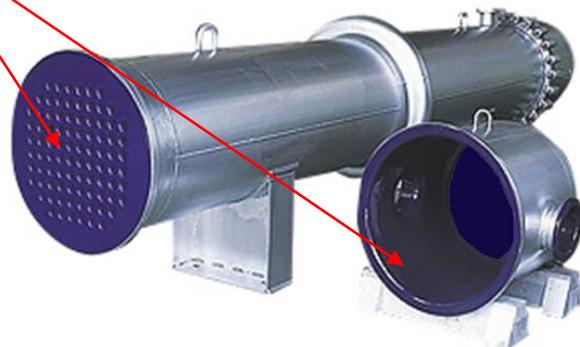
工場内部

主要生産品目

紫(青)色に見える部分がグラスライニング処理された部分



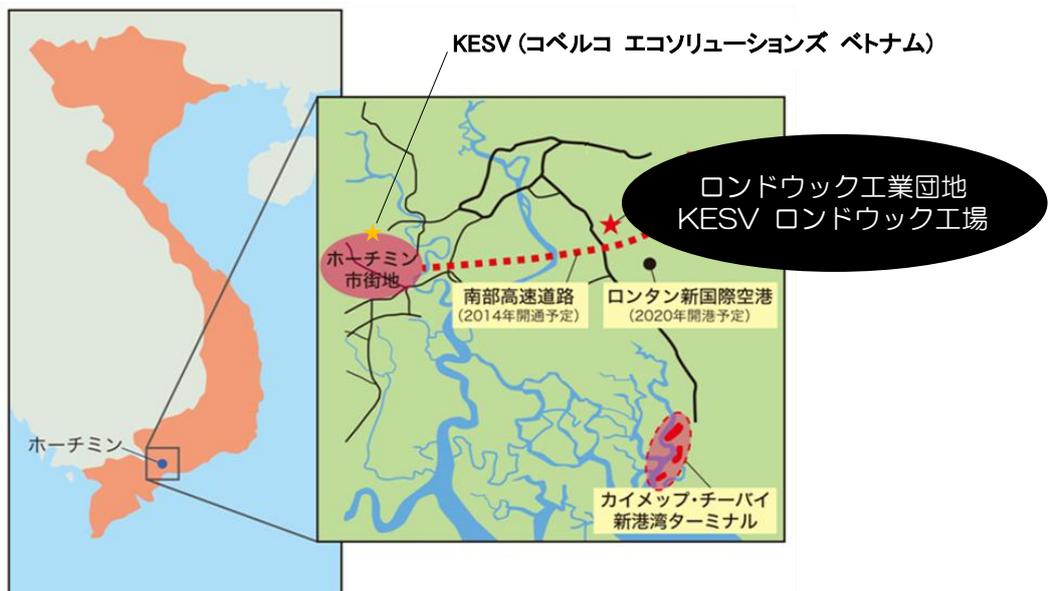
グラスライニング製反応機



グラスライニング製熱交換器

グラスライニング製機器について	
Q. グラスライニング処理とは？	A. 鋼の表面にガラスを高温（800～900℃）で焼き付ける処理。この処理により、鋼板の有する強度とガラスの有する耐腐食性と非付着性を兼ね備えることができる。
Q. グラスライニング製機器とは？	A. お客様の製造工程では腐食性の高い原料がグラスライニング製反応機等に投入され、混合攪拌される。機器内では混合攪拌とともに反応が進み、高温、高圧の厳しい条件になるため、高い耐腐食性が必要となる。
Q. グラスライニング製機器が使用される分野は？	A. 化学工業分野、医薬品分野、ファインケミカル分野、食品分野
Q. グラスライニング製機器を使用して製造される主な製品は？	A. 医薬・農薬・医農薬中間体 ファインケミカル（電子材料、界面活性剤、香料、顔料） 工業用薬品（水処理薬品） 合成樹脂/ゴム（ラテックス、ABS樹脂、ブタジエンゴム、クロロプレンゴム） 食品（日本酒、ワイン、焼酎）

### ロンドウック工業団地



#### ◆ロンドウック工業団地

- 名称 : ロンドウック工業団地
- 場所 : ベトナム・ドンナイ省ロンタン地区（ホーチミン市東方約 40km）
- 総開発面積 : 270ha（販売面積：202.5ha）